

### 9月26日 卒業生来校～大学での学業成果の報告と思い出話に花が咲く～

令和 2 年に岩美高等学校を卒業し、現在、岡山県の美作大学 生活科学部で児童学科を専攻している、竹島大成さんが学業の成果の報告に本校を訪ねてくれました。

竹島さんはこの度、鳥取県教員採用試験に合格され、高校時代にお世話になった恩師に感謝の気持ちを直接伝えるために足を運んでくれました。

子供の頃からの「小学校の先生になりたい」という夢に 1 歩近づき、将来に向けて学業に励み、日々前進していることを辻中校長、三好教頭に報告しました。

3 人とも、竹島さんの高校時代のエピソードを振り返り、懐かしい表情で思い出を語り合っていました。

また、竹島さんには「卒業生インタビュー」として、いくつか質問にこたえていただきました。

岩美高校進学を選んだ理由や、これから高校進学する中学生、現在 岩美高校に通う後輩たちにむけてメッセージを残してくれました。



卒業生インタビュー (Youtube) 動画をご覧になれます。



### 9月28日 虹嶺祭にむけて準備中！～体育祭の出場種目メンバー決め～

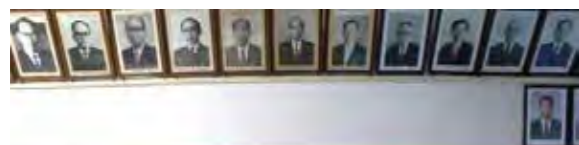
10 月 18 日・19 日・20 日に行われる虹嶺祭。最終日の 20 日は体育祭です。

本日 6 限の LHR では、体育祭の出場種目メンバーを決定しました。どの種目に出ようとかクラスで相談しながら盛り上がっていました。

どの種目も見応えありそうで、体育祭が楽しみです



### 9月29日 県議会議員来校～岩美高の取組に注目～



本日は、鳥取県議会議員 4 名が岩美高校を訪問されました。はじめに岩美高校の男子寮を視察。県外や遠方からの学生を受け入れる住環境の向上に向けた岩美高校の取組と成果をご覧いただきました。

その後、学校では辻中校長が岩美高校の魅力化の取組について説明を行いました。

岩美高校の地域と連携し、生活や教育の面で生徒を手厚くサポートする体制づくりや、教育の質を向上させるため岩美の地域性を活かしたさまざまな授業の取組を紹介しました。

本校の地域との連携を通じてさらなる進化を遂げ、生徒たちに豊かな学びの経験を提供する取組に、議員の皆さんは大変関心を示されていました。

鳥取県立 岩美高等学校

瓦版

# TSUREDURE

岩美高校の日常

～令和 5 年 8・9 月～

第 2 号

岩美高校 ウェブサイト



学校ウェブサイトへアクセスすると更に詳しい情報をご覧いただけます。



## 鳥取県手話言語条例制定 10 周年 岩美高校の手話取り組みが大注目！



### 9月15日 手話で都道府県紹介！～2年3組 手話授業～

本日の 2 年 3 組手話授業のテーマは、「都道府県の特産物を手話で紹介すること。手話言語条例が制定されてから 10 周年を迎えた鳥取県では、手話授業が再び注目を浴びており、メディアからの取材も集まる賑やかな授業となりました。カメラ取材が行われる中でも、生徒たちは自然体で、いつものような和やかで温かい雰囲気ですべては進みました。

2 人 1 組で 2 つから 3 つの県の特産物を見つけ、さらに「私は先週、〇〇県に行ってきました。」「〇〇を見ました・食べました・買いました」といった会話を手話で発表しました。どのグループも生き生きと楽しそうに発表し、手話授業を楽しむ姿勢が伝わりました。

今回の授業は、手話を学ぶ楽しさと地域の特産品を知り紹介するよい機会となりました。

### 8月25日 手話授業

#### ～機器を用いて難聴疑似体験～

本日 2 年 3 組の手話授業は、鳥取県立鳥取聾学校の福田さん、奥田さん、岡垣さんを講師に迎えて、「聞こえについて」の学習と、難聴疑似体験・補聴器体験を行いました。

生徒たちは、何もいわなくても自然と会話をとる工夫をしており、耳の不自由な方への配慮と理解ができる充実した実習となりました。



### 9月5日 手話で手作りバッグ作成！～交流準備の授業紹介 3年3組～



本日の 3 年 3 組の手話授業は、10 月 31 日に行われる「地域活動支援センターほっこり」さんとの手話交流の準備授業でした。交流会は、3 年 3 組の生徒とほっこりさんの利用者の方が一緒に昼食をとったり、創作活動をしたり、歌を手話で歌ったりする楽しい内容が企画されています。

創作活動では新聞紙を使ったバッグを手作ります。生徒が作り方を利用者の方に説明しながら一緒に作るために、必要な単語や会話を手話で行う練習をし、新聞紙バッグを実際に製作しました。





# 国際交流も積極的に行っています！



## 9月9日 在日ジャマイカ大使来校！～吹奏楽部が音楽でおもてなし～

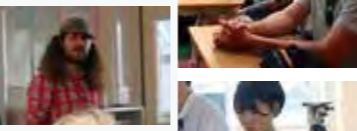
ショーナ - ケイ M. リチャーズ駐日ジャマイカ大使が、岩美高校を訪問されました。吹奏楽部が「ONE LOVE」を演奏をすると、リチャーズ大使は、「昨年ジャマイカ独立 60 周年記念式典での岩美高校吹奏楽部のジャズ演奏を見てから、ずっと岩美高校のみんなに会いたかった。夢が叶ってとても嬉しい。本日の演奏からも皆さんの BIG LOVE が伝わった。来年 2024 年は外交関係開設 60 周年、2025 年は世界陸上が行われる年です。2つのイベントを通じてさらに強い関係を築いていきましょう。」と挨拶されました。



吹奏楽部のジャズ演奏の後、会場を図書室に移し、7月4日に行ったジャマイカリトルロンドン高校とのオンライン交流について生徒が報告をしました。交流をした町営塾ハローイワッツメンバーを代表して、2年1組 谷口くん、2年2組 上田君がスライドショーをつかってプレゼンしました。大使と直接話しをした谷口くんは、「自分の英語が通じるのが分かって嬉しかった。大使と話せてとてもいい思い出になった。」、上田くんは「大使の明るく気さくな人柄がとても印象的だった。英語の知識があったらもっと話せたのにと、もっと勉強して話せるようになりたい。」とコメントしていました。

## 9月13日 ニューヨークのNPOの方々と地域・国際社会の理解を深める交流！～かき氷でおもてなし～

本日は、3年1組「実践現代社会」の授業で地域理解講座として、岩美町内にある企業 株式会社フジタさんの屋上緑化技術を学ぶためにやってきたNYの研究チーム5名と3年1組の生徒が交流をしました。3年1組の生徒たちは少し緊張した様子。お互いに自己紹介を英語で行った後、研究チームを代表してマックスさんが研究施設や取組みの紹介。続いて生徒たちが、日本文化、岩美町についてや学校生活についてスライドを用いて紹介しました。うまく伝わったようでした。次に、場所を調理室に移し、かき氷で皆さんをもてなしました。かき氷の味は、定番のいちご味やブルーハワイに加え、抹茶や小豆など。研究チームの皆さんと生徒たちは、好きな味のかき氷と一緒に楽しみました。教室での緊張した生徒の様子はどこへいったのか、笑顔で積極的に会話を楽しんでいる様子でした。この授業を通じて、生徒たちは地域と国際社会に対する理解を一層深める貴重な体験ができました。



交流の様子 (Youtube) 動画をご覧になれます。



8月27日

## 岩美キッズトライアスロン全国大会でボランティア！



今日は、第10回 岩美キッズトライアスロン全国大会 小学生大会が、岩美町の大谷海岸で行われ、岩美高校の野球部17名と陸上部9名が大会の運営ボランティアに参加しました。8時から行われた開会式では、毎年ボランティアとして活動を行っている町内の自治体や企業、そして岩美高校に、実行委員長の長戸町長より感謝状が贈られました。野球部主将の澤田くんが代表して受け取りました。

野球部の生徒は、会場のトランジションエリアで小学生選手のサポート。トランジションエリアは、スイムからバイク、バイクからランへ切り替わる重要な地点。各レースごとの選手招集場所でもあるこのエリアでは、受付で選手にアンクルバンドを付けたり、レンタルバイクを準備して選手に合わせてサドルを調整したり、レースが開始されると選手を自転車へ誘導したり、とても忙しい担当でしたが、みんなが協力してサポートをしていました。第1レース招集では戸惑っている様子でしたが、第3レースでは要領をつかみスムーズに業務を行いました。そして小学生選手に「がんばれ！」と優しく声をかけていました。



陸上部の生徒は、ゴールした選手のアンクルバンドを外してあげたり、完走証明書をその場でパソコンから出力し参加メダルと一緒に手渡したり、会場に設置された「エイド」で選手に飲み物を渡したり、こちらも忙しく活動していました。

気持ちの良い青空の下、高い気温に警戒が求められながらも、生徒たちは楽しみながら活動をしていました。

## 9月8日 新ALTガブリエルさんを迎えて初レッスン！～町営塾ハローイワッツ～

岩美中学校のALTガブリエルさんによる金曜日のハローイワッツがスタートしました。本日は2年生が研修旅行中のためお休み、1年生のみの参加となりました。まずは、ガブリエルさんの自己紹介。子供の頃のお話や、趣味、好きなスポーツや映画、出身国カナダの食べ物など、たくさんの写真とともに説明がありました。その後、生徒1人1人が、「名前」「趣味」「好きな事」など自己紹介をしました。本日は、対面初日ということもあり、カジュアルな雰囲気でお話を楽しめるよう、ゲームを中心に活動しました。少しドキドキするゲームを生徒たちは楽しんでいる様子でした。





# 地域イベント

## 9月2日 若者リーダーフォーラム 中国四国ブロック in 鳥取に岩美高生★初参加★

9月2日土曜日、白兔会館で若者リーダーフォーラムが行われました。

「若者の投票率向上に向けて、自分たちにできることは何か？」というテーマのもと、中国、四国地方から集まった高校生や大学生が意見やアイデアを出しながら、自分たちの考えを深め、社会に関心を持っていこうというフォーラムです。

このフォーラムに、本校から1年生4人が参加しました！！午前中は、福知山公立大学の杉岡先生の講演を聞き、午後からは参加者と共にワールドカフェ方式で「若者の投票率を上げるために、自分たちができることは何か？」というテーマで意見を話しあい、考えを深めていきました。

少し難しい問題ですが、いろいろな人の意見を聞きながら、考えを深めています～



### 【参加した生徒の感想】

ワールドカフェ方式で、多くの人との関わりの中で今回は「若年層の投票率を向上させるためには？」というテーマで話し合いをしました。周りが大学生や公務員の方など、政治について深く理解している人達ばかりで内容が難しかったけれど、話し合いを重ねる中で、自分なりの意見をまとめ、みんなと共有することができました。自分以外の考えも知ることができ、たくさんのアイデアが見つかり、政治や選挙の大切さを考えるいい機会になりました。(1年)



まだ16歳の私には、選挙で投票できないので、関係ないことだと思っていましたが、今回のフォーラムに参加して、今から地域のことや政治などに関心を持ち、知っておくことが大切だと思いました。18歳になって選挙権を持ったら、当事者意識を持ち、参加したいと思います。(1年)

## 9月3日 中山間地域高校魅力化フォーラムで取り組みを発表～文芸同好会～

「中山間地域高校魅力化フォーラム in 鳥取」に文芸同好会の房安さん、稲村さん、上田さんと岩美高校魅力化コーディネーター2人が参加し、岩美高校の取り組みについて語りました。

会場は、智頭町の智頭町保険・医療・福祉総合センター「ほのぼの」ひだまりホール。

約60名が参加するフォーラムとなりました。

初めて会った他校の生徒たちですが、あっという間に打ち解け会館にあったピアノを囲み、みんなであたっている姿がとても印象的でした。



第2部では、文芸同好会が岩美町で行っている活動を部長の房安さんと部員の上田さんが紹介し、岩美高校の取り組みをコーディネーターが紹介しました。

第3部のトークセッションは、副部長の稲村さんとコーディネーターがパネリストとして参加し、岩本氏が出すお題に大喜利形式で答える楽しいセッションでした。

## 9月20日 農業と環境～小学生と一緒に梨の収穫～

本日は、農業と環境の授業の一環で、3年3組と2組の生徒10名が岩美南小学校の梨農園で、小学生たちと一緒に梨狩りをしました。

初めに、JA岩美支店の藪田さんと尾崎さんから、今年の梨の出来具合のお話や梨狩りの仕方についてお話を聞いたあと、いよいよ梨農園に出発！

農園では、3年生の生徒が小学生を上手にサポートして、楽しく梨狩りを楽しみました。小学生のみんなとは5月の小袋かけ以来でしたが、お兄さん、お姉さんのことを覚えていて、すぐに打ち解けていました。

30分ほどで収穫は終了。今年の梨は、雨が少なかったことや気温が高かったこと、大袋の袋掛けができなかったこと、動物の被害などの悪条件が重なり多く収穫はできませんでしたが、農業の現実を知るよい体験となりました。



### 生徒の感想！



河口君

子供たちと一緒に収穫ができ、元気をもらえた。収穫は、低い位置で作業する場面が多くあり、腰が痛かった。生産者さんのご苦労がわかり、感謝して食べようとおもいました。



福間さん

普段子どもたちと接することがあまりないので、とても新鮮でした。いつも食べている梨がこの様に作られ収穫されているというのがよくわかりました。

## 9月12日 「とっとり県民の日」をきっかけに鳥取や岩美を知ろう！



本日は、「とっとり県民の日」。

3年3組 フード類型の生徒5人が「食文化」の授業で、鳥取県や岩美の豊かな食の文化を学習しました。

まず、清水教諭の「今日は何の日でしょうか。」という問いに、生徒からいろんな答えが飛び交いました。県民の日を制定していない県もあるので、県民の日のある鳥取県の人たちの郷土を愛する思いを感じつつ授業が進みました。

岩美高校のある岩美町が掲げる町の特産物を復習したり他県では味わえない鳥取の名産品など調べました。「とっとり県民の日」を通じて鳥取県を愛し、誇りに思う心を育て大切な授業となりました。



## 9月29日 2年3組調理実習～親子丼づくり～



本日の2年3組の調理実習は、「親子丼」あらかじめ、教室で作り方の説明を受けた後、調理実習室に場所を移して実習開始。

材料準備していく中で、野菜を切ったり、卵を割ったりする機会があまりない生徒も楽しみながら学び、自信をつけました。この実習で生徒たちは調理の基本技術を身につけるとともに、チームワークや協力の大切さも学んでいるようです。

あっという間に見事な親子丼が完成し、美味しい香りが教室中に広がっていました。



### 8月29日 2年・3年 スポーツ類型～社会人講師による授業～



本日、社会人講師の山村トレーナーによる授業がありました。授業を受けたのは、2年2組と3年2組のスポーツ類型の生徒たち。

2年2組は2限目にトレーニング室で体力測定、3限目に体育館で持久力や俊敏さの測定をしました。

過去の記録を超えられるよう挑戦するなどしてとても楽しい体力測定となりました。

3年2組スポーツ類型の授業は、トレーニング室で「テーピング」の実習。内反捻挫の再発防止のためのテーピングをペアになっておこないました。

はじめてのテーピング実習はじっくり時間をかけて練習しましたが、実際の現場では3分以内で仕上げないといけないスピードと正確さが求められる技術であると山村トレーナーはおっしゃっていました。部活動などで傷害を受けやすい部位を補強し、ケガの発生を予防するテーピングの知識はスポーツにかかわる際とても重要になってくることを学びました。



### 9月19日 救命救急プロフェッショナルを講師に迎え、創立75周年を祝う記念講演開催！



本日は、岩美高等学校創立75周年を記念した素晴らしい記念講演が行われました。

この特別な日に講師としてお越しいただいたのは、テレビ番組「プロフェッショナル 仕事の流儀」や「情熱大陸」など数多くのメディアでご活躍を取り上げられる、鳥取県立中央病院高次救急集中治療センターセンター長 小林誠人氏。

小林氏は、鳥取県鳥取市出身。ご両親は会社員で医療の道とは無縁の環境で育ちながら医師を目指した理由や、そこから救命救急医を志すようになった経緯などをお話いただきました。

### 8月28日 1年1組 書道授業紹介 ～消しゴム判子づくり～

1年1組の6名が今取り組んでいるのは、消しゴム判子づくり！生徒たちは、自分の書道作品に押すための判子を平野非常勤講師のもと3種類作成中です。作品に合わせて大小の判と3文字の判の3種類です。

どの生徒の判子も味があり仕上がりがとても楽しみです。



### 9月20日 1年2組芸術の授業 ～美術 ゼンタングル～



芸術の授業。生徒たちは、講師の野口さんの指導のもと、「ゼンタングル」を描いていました。

とても細かい作業に気が遠くなりそうですが、絵を描くのが得意でなくても、創造性を発揮でき、集中することでストレス解消にもつながりそうです。10月の虹嶺祭展示にむけて制作中です！



### 9月7日 1年生にむけて重要な一步を踏み出すための「類型選択説明会」が開催



1年生に向けた「類型選択説明会」が5限目 LHR の時間に行われました。今回2回目となる説明会では、教務の谷本教諭が1回目で触れた重要な事項を確認し、補足説明しました。

2年生になると、「探究類型」と「共創類型」の二つに分かれます。類型ごとの科目の違いなど具体的な説明があり、生徒たちは自分自身の興味や希望に合った類型を決めていきます。岩美高校では類型選択のミスマッチや後悔を減らすため、じっくり時間をかけて「類型選択説明会」を行っています。



### 9月14日 働く意味を考える～1年生進路セミナー LHR～

本日の1年生に向けた進路セミナー LHR は、「働く意味って何だろう？」がテーマ。

まず、前回のセミナーで取り上げた「自分と社会のつながり」について振り返り、今回のステップとして「働く意味」に向けて取り組みました。

進路探究ワークの一環として、生徒たちはまず自分自身が「働く意味」について考えました。その後、ペアワークを通じて友達の意見を聞き、新たな視点を広げました。

生徒たちの意見としては、「生活するのにお金を稼ぐ必要があるから」「誰かの役に立っていると実感できること」「自分の力を発揮できること」といった多彩な意見が出され、進路探究への関心と将来への展望を少しずつ明確にしている様子でした。



### 9月8日 新しい分野でスタート！～山陰海岸ジオパーク学習～

1年生、2学期からの「山陰海岸ジオパーク学習」は、同じグループで別の分野に取り組みます。「商業」「社会」「理科」の分野にわかれ、新しい課題を見つけていきます。授業前半の数十分をつかって個人での調査と研究をし、各自が今回の分野に関連するキーワードを見つけ、情報を収集しました。1学期では数時間かけて行っていたこのプロセスが、2学期では1時間以内にスムーズに進行できるようになりました。1学期での経験が、生徒の学びに確かな成果をもたらしているようです。

2学期では、より深い課題取り組みが期待できそうです。





## 第 2 学年 研修旅行



### 9月6日 第 2 学年研修旅行第一 1 日目

第 2 学年が研修旅行に出発しました。

初日は、平等院鳳凰堂でクラス写真を撮り、自由観覧をしたのち、京都駅でバスを降り、班別研修に出かけました。事前にたてた計画をもとに、世界遺産の寺社仏閣を訪れたり、買い物を楽しんだり…、雨は降ったりやんだりしましたが、そこでの写真を撮るというミッションを無事全員がクリア！



### 9月7日 第 2 学年研修旅行第一 2 日目

研修旅行 2 日目の午前中は大阪府池田市の「カップヌードルミュージアム」を訪れ、世界で 1 つだけのオリジナルヌードルを作りました。

その後大阪みなみへ移動し、明石焼き体験！午後はなんばグランド花月にて、漫才や新喜劇を楽しみました。夕方にはあべのハルカスに向かい、60F 展望台で記念写真を撮り、鳥取にはない高層ビルに驚きながらも絶景を楽しみました。

### 9月8日 第 2 学年研修旅行第一 3 日目

第 2 学年研修旅行 3 日目の日程を終了することができました。

待ちに待ったUSJ。クラスごとに写真撮影をしたのち、チケットとミルククーポンを受け取り、入園しました！入園後すぐインタビューを受ける生徒も…？お土産もたくさん買い、荷物も思い出もいっぱいになって鳥取に帰りました。



### 8月23日 新 ALT ジャックさんの初授業は 2 年 1 組！

2 年 1 組が、岩美高での初めての授業になります。2 年 1 組の生徒は始業の挨拶から、元気よく温かくジャックさんを迎えていました。

ジャックさんはパワーポイントを用いて、出身地、家族、学校、スポーツ、食べ物そして文化を分かりやすく説明しました。

2 年 1 組の良いところは、生徒たちの英語を理解しようとする姿勢とリアクション！

ジャックさんが話す度に、何か一言英語でリアクションが返ってきます。クラス全体が楽しく活発な雰囲気に入れ、授業はとても楽しく進みました。



## 9月7日 9月の進路試験直前！直前進路対策セミナー開催

9月7日・8日の2日連続で、3年生にむけて「直前進路対策セミナー」を行いました。

進路に応じて分かれたグループごとに模擬面接に挑戦。生徒たちは面接で聞かれる志望動機に真剣に取り組み、模擬面接で受けた改善やアドバイスをもとに、ブラッシュアップしていきました。

セミナーでは、ノックして入室するまでを印象良くする方法や、椅子の座り方、立ち姿、歩き方、お辞儀の角度、目線の位置など細かい仕草に至るまで指導がありました。

生徒同士でお互いに気づいた点を共有し、助言し合うことで、緊張感の中でも非常に温かく協力的な雰囲気でした。



面接官に扮した教員からのアドバイスを、どの生徒も真剣に前向きに納得いった様子で受け止めていました。

試験間近！自分を信じて練習の成果を発揮してください。

## 9月7日 就職試験に臨む3年生の受験者に向けた激励会！



本で行われた進路試験対策セミナーで、一気に面接試験への緊張が高まった後、就職試験を受験する3年生11名に対し激励会を行いました。

最初に辻中校長が試験に向かう生徒たちに、「今日の皆さんはとても良い顔をしている。今まではお金を払って学んでいた立場から、お金をもらう立場になることをしっかり理解して、企業がどんな人なら一緒に働いても良いと思うかを考え向かってほしい。面接で自己紹介をする時は、覚えた原稿を頭で考えて読むのではなく、心からの言葉として伝えるようにしてほしい。そうすれば多少失敗しても気持ちは伝わる。」と応援の言葉を贈りました。

校長と学年主任の激励を受け、生徒を代表して3年2組の大谷君が「いままでの積み重ねた練習や経験を出し切って試験に臨みます。良い報告を待っていてください。」と力強い挨拶をしました。

